

製品名: BNIP1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe83956**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200
分子量	26 kDa

抗原情報

遺伝子名	BNIP1
別名	BCL2 adenovirus E1B 19kD interacting protein 1; BNIP1; Nip1; sec20; SEC20L; Transformation-related gene 8 protein; TRG8; Vesicle transport protein SEC20;;BNIP1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q12981
免疫原	ヒト BNIP1 由来の合成ペプチド

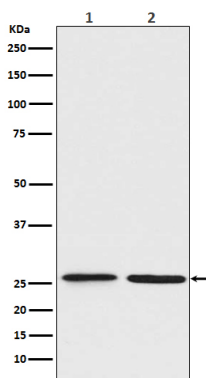
背景

SNARE は、ゴルジ体由来の逆行性輸送小胞の ER への標的化と融合に関与している可能性がある。ER ネットワークの維持に必要であり、細胞死の抑制にも関与している。

研究分野

-

画像データ



(1) Jurkat 細胞溶解物、(2) C6 細胞溶解物における BNIP1 発現のウエスタンブロット解析。